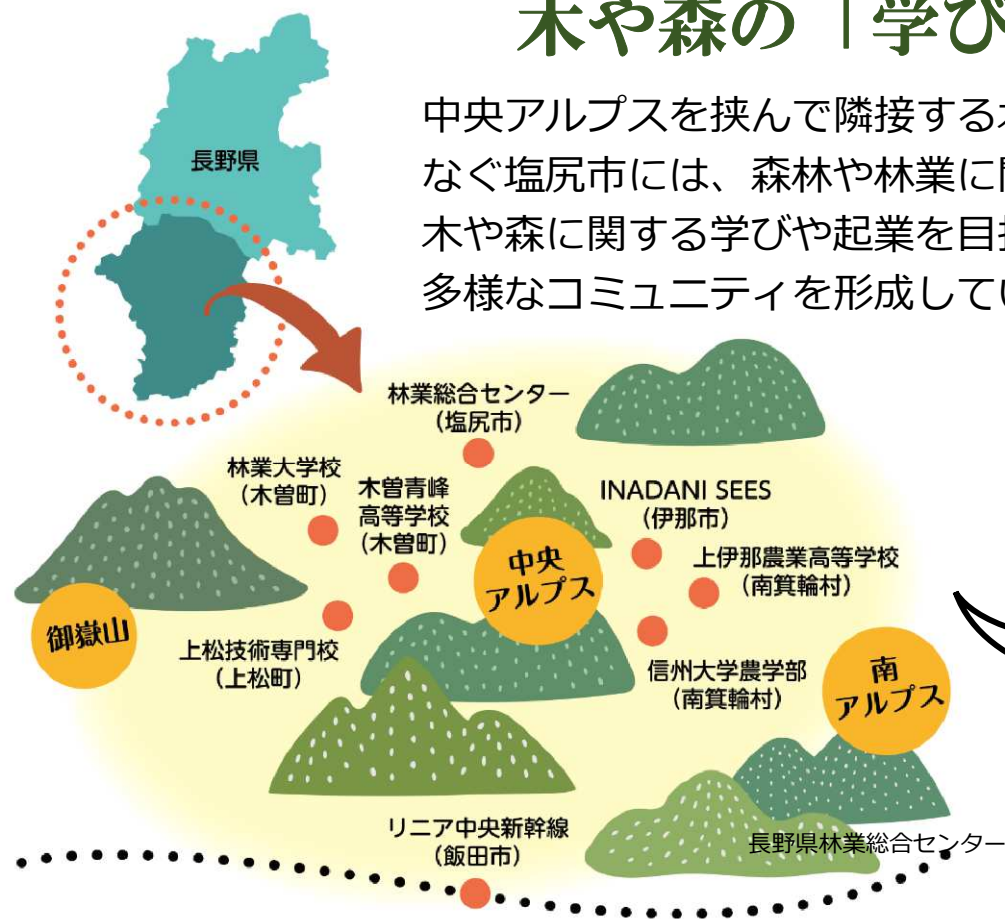


木曽谷・伊那谷フォレストバレー

木や森の「学び」と「暮らし」に会える場所

中央アルプスを挟んで隣接する木曽地域と上伊那地域・南信州地域、そして両地域をつなぐ塩尻市には、森林や林業に関する教育機関や試験研究機関が集積していることから、木や森に関する学びや起業を目指す人たちが全国から多く集い、緩やかにつながりつつ、多様なコミュニティを形成しています。



このエリアを「**木曽谷・伊那谷フォレストバレー**」として、**関係機関の連携による質の高い学びと交流の機会の提供**を通じ、新たな時代を支える**人材の育成とイノベーションの創出**を目指しています。



林業大学校



上松技術専門学校



木曽青峰高等学校



信州大学農学部



上伊那農業高等学校



INADANI SEES



林業総合センター

木曽谷・伊那谷フォレストバレーの取組について

信州の木活用課

1 木曽谷・伊那谷フォレストバレーの概要

(1) 趣旨

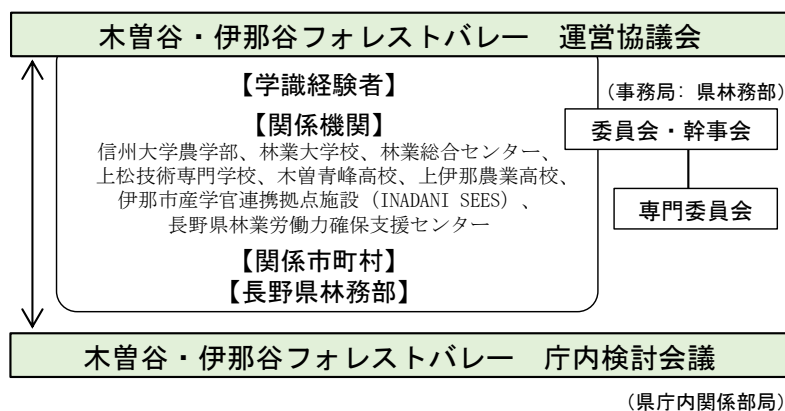
木曽谷・伊那谷は、森林や林業に関する教育機関や試験研究機関等が比較的近距離で集積し、木や森を活かして豊かな社会をつくるための基盤が整った全国的にも珍しい地域である。

「木曽谷・伊那谷フォレストバレー」はこの強みを活かし、木や森に関心のある人が県内外から訪れる人材育成とイノベーションの拠点地域となるよう、地域ブランドの確立を目指すとともに、移住・定住の促進や交流人口の創出を図る。

【理念】 木や森の「学び」と「暮らし」に会える場所

【基本方針】 木曽谷・伊那谷での木と森に関する学びを活かし、新たな時代を支える人材を育成するとともに豊かな暮らしや多様なビジネスを創出

(2) 推進体制



2 地域ブランドの確立に向けた令和7年度の取組

異分野・異業種の「つながり」を築きながら、フォレストバレーの魅力を全国に発信する。

(1) 「つながり」を構築しながら新たな価値を共創する10のプロジェクト

メインプロジェクト（7プロジェクト）

- ・各プロジェクトの実施を通じ、関係機関相互の連携関係を醸成
- ①高度専門人材育成プロジェクト（事務局）②森林ベンチャースクール（事務局）
③林業技能向上プロジェクト（事務局）④学びの拠点形成プロジェクト（林業総合センター）
⑤木工拠点形成プロジェクト（上松技専）⑥課題発見サマースクール（信大）
⑦木と森の暮らしと働き創出プロジェクト（木曽地振局）
- ※（ ）＝主担当機関

相互に補完



関連プロジェクト（3プロジェクト）

- ・民間事業者等がテーマに即して実施する提案型プロジェクト
（補助率10/10・3/4）
- ・プレゼンテーションを経て選定した3件について計画審査中



(2) フォレストバレーの認知度向上

- ・木曽谷・伊那谷フォレストバレーポータルサイトの開設

→ 関係機関の紹介、各プロジェクトの情報発信等

- ・公式Instagramを開設

→ 地域の自然や文化、日常の活動等を幅広く発信

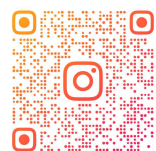
- ・全国メディアへの取材依頼等 例）林政ニュース

- ・庁内各部局のチャンネルを活用した情報発信

ポータルサイト



Instagram



@KISO_INA_FORESTVALLEY



つながる木のいのち

全国から人を呼び込む木曽谷・伊那谷フォレストバレー

関係人口の増加、移住定住促進

【事例】フォレストカレッジ in 伊那・木曽（令和7年度関連プロジェクト応募事業）

- ・（株）やまとわが、伊那谷・木曽谷の関係機関と連携して実施
- ・「森に関わる100の仕事を作る」をテーマに、**業界・エリアを越境して森と人を繋げる**プログラムを提供（対象は学生・社会人を問わず）
- ・木曽谷・伊那谷の豊かな森林資源を活用した
関係人口の増加、移住者意欲の促進、職業マッチングや新規創業への動機づけ

森、自然に関心のある人たち

県内各地、
都市圏など

フォレストカレッジin伊那・木曽 (R7~)

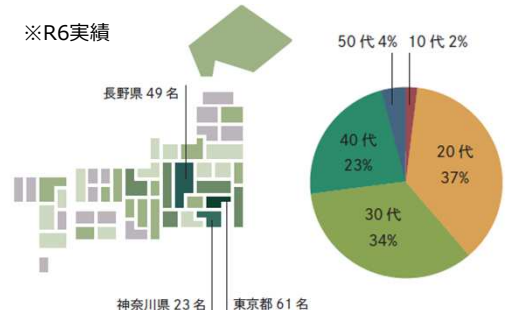
- オンライン講座
森×〇〇（暮らし、観光、生態系、哲学）
- フィールドワーク
森歩きと森遊び、森の収穫、焚き火交流会
- 多彩な講師陣
- 豊かな森林資源と人的資源



フォレストカレッジ(R2~R6)

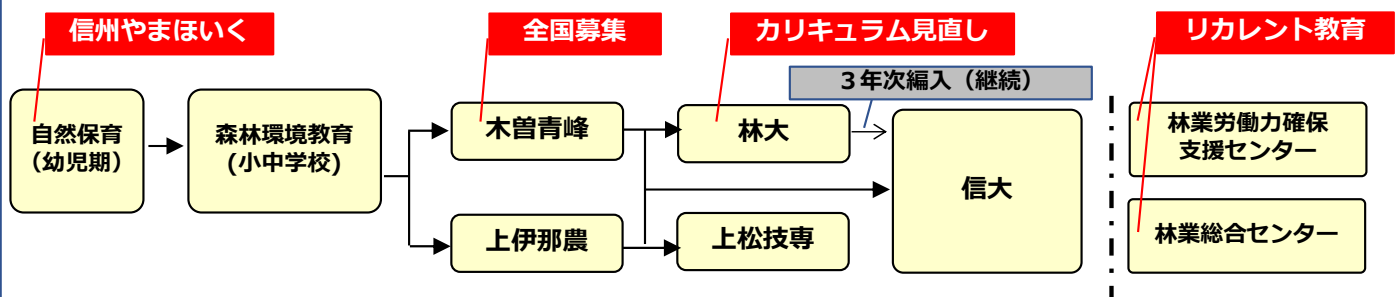
- 申込者1,000人超、**移住者41名**
- 半数以上が都市圏からの参加※
- 参加者の7割が20~30代※

※R6実績



世代・ステージに対応した木や森の学びの機会の提供

- ・県内外から学びを求めて訪れる学生等に継続的・段階的な学びの機会を提供



【信州やまほいく】

- 移住者向け情報発信の充実
- ・認定園数 313園
(うち木曽谷・伊那谷 84園)
- ・移住の決め手となることも多く、移住イベント等でPR



【木曽青峰高校】

- 全国募集の開始
- ・R8年度入学生から全国募集を開始
- ・全国的にもめずらしい森林環境科、インテリア科で自然を活かした特徴ある学び

全国募集を行う
高校の共通プ
ラットフォーム
「地域みらい留
学」で情報発信

学校のことを知るイベント



2025年
06月30日(月) 19:00~
06月30日(月) 20:00
木曽青峰高校 オンライン学校説
明会

【林業大学校】

- カリキュラムの見直し
(R8年度入学生から順次適用)
- ・育成する人材像を見直し
- ・進路に応じて必要なスキルを習得
- ・産業界と連携したインターンシップ



企業経営



ドローン操作